

策定の概要

本計画は、教育基本法第17条第2項に基づく教育振興基本計画として、国の第4期教育振興基本計画を参酌しつつ、本市教育の振興を図るために定める基本的な計画です。また、「第5次魚津市総合計画」を踏まえた教育行政分野における計画であり、「魚津市学校規模適正化計画」、「魚津市食育推進計画」などの関連計画等とも整合性を保ちながら、施策を推進していきます。

対象範囲

- ・幼児期から義務教育終了時までの教育（幼児教育、学校教育、社会教育、教育環境（施設整備を含む。）
- ・生涯学習活動、芸術・文化活動・スポーツ活動

対象期間

令和8年度から令和12年度までの5年間を計画期間とします。また、必要に応じて計画の見直しを行います。

社会を取り巻く環境の変化

人口減少・少子高齢化

情報通信技術（ICT）の進化

グローバル化の進展

価値観の多様化

魚津市の教育の主な課題

- ・生涯にわたって主体的に学び続け、自らの人生を舵取りする力の育成
- ・生命を大切にし、人権を尊重するとともに、豊かな心を育てる教育活動の充実

- ・児童生徒一人一人の実態に対応した、きめ細やかな指導と支援
- ・学校・家庭・地域が連携して教育に取り組む機会の確保

- ・教員の資質向上やこどもと向き合う時間の確保
- ・安全で快適な教育環境の整備
- ・芸術文化に直接触れる機会の充実

- ・年齢を問わず学び続けることができる環境づくり
- ・誰もが気軽に運動やスポーツに親しむ環境の整備

基本理念

人を思いやり、ともに学び合い、新しい時代を切り拓く人づくり
～ふるさと魚津から世界に飛躍する人材の育成～

基本目標	施策	基本目標	施策
<p>社会情勢に応じていき抜く確かな学力の育成</p> <p>児童生徒が意欲的に学習に取り組めるよう、教育の質を支える多様な連携と対話の基盤を強化し、確かな学力の育成のための環境づくりに努めます。</p>	<p>施策1 確かな学力を育む教育の推進</p> <p>① 幼児教育の充実 ② 学力向上の取組み ③ 特別支援教育の充実</p>	<p>こどもの健やかな成長を支える教育環境の充実</p> <p>学びを支える教育環境の整備推進の取組みを、地域や家庭と連携しながら推進し、すべてのこどもが夢を育み、個性を伸ばし、安心して成長</p>	<p>施策4 学びを支える教育環境の整備推進</p> <p>① 安全・安心な学校施設の充実及び通学の安全対策 ② 教育効果を高める環境の充実 ③ 学びのセーフティネットの継続 ④ 学校における働き方改革の推進</p>
<p>豊かな人間性と健やかな体を育み、ふるさとを大切に教育の実現</p> <p>地域や家庭と連携しながら、子どもたちが自己肯定感を育み、命の大切さを実感し、他者と支え合う力を身につけられるよう取り組みます。さらに、ふるさと魚津の自然や文化、歴史への理解と誇りを深める学びを通して、地域への愛着を育む教育の実現を目指します。</p>	<p>施策2 豊かな心を育む教育の推進</p> <p>① 豊かな心の育成 ② 家庭・地域との連携</p> <p>施策3 健やかな体を育む教育の推進</p> <p>① 望ましい生活習慣の育成 ② こどもの体力向上</p>	<p>生涯学習を通じた学びの推進と芸術文化やスポーツに親しむ機会の充実</p> <p>誰もが「学びたいときに学ぶことができる」環境の整備・身近な場所で主体的に学び続けられる生涯学習社会の実現を目指します。また、幅広い世代が気軽に芸術文化やスポーツに触れ、日常の中で楽しむことができるよう、施設の整備や活動支援、参加機会の創出に取り組みます。</p>	<p>施策5 ふれあい豊かな生涯学習の推進</p> <p>① 地域での教育力の向上 ② 生涯を通じた学びの推進 ③ 図書館機能の充実と読書活動の推進 ④ ふるさとの歴史や自然、文化の保存・継承・活用 ⑤ 博物館の充実</p> <p>施策6 豊かな心を育む芸術文化活動の推進</p> <p>① 芸術文化活動の推進</p> <p>施策7 健やかな心と体をつくるスポーツ活動の推進</p> <p>① 生涯スポーツ・レクリエーションの推進 ② 競技スポーツの推進 ③ スポーツによる活力のあるまちづくりの推進</p>

基本目標 I

社会情勢に応じていき抜く確かな学力の育成

施策1 確かな学力を育む教育の推進

① 幼児教育の充実

目指す姿

- ・こどもたちは生活や遊びなどを通して、人と関わる力や思考力、感性や表現する力など、人格形成の基礎が培われています。
- ・子育てや幼児教育に関する相談・支援が適切に行われています。

② 学力向上の取組み

目指す姿

- ・児童生徒は意欲的に学習に取り組み、確かな学力が身に付いています。
- ・児童生徒が学習に取り組むための教育支援体制が充実しています。

③ 特別支援教育の充実

目指す姿

- ・学校と家庭、関係機関が連携しながら一人ひとりの教育的ニーズに応じた教育や支援を行い、自立と社会参加できる人間を育成しています。
- ・特別支援教育推進のための人的、物的環境が整備されています。

主な施策の展開

①

1 幼児教育・保育の質の向上

- ・認定こども園などで、生活や遊びを通して多くの経験ができる環境の整備。
- ・こども自らが興味を発展させ取り組む姿勢や、こども同士が協力して物事に取り組む姿勢等の主体的に学ぶことができるよう支援を実施。

2 家庭と連携した支援の充実

- ・こどもの健やかな成長のための、認定こども園などと家庭との連携。

3 公立園の維持・認定こども園化と幼児教育体制の強化(新)

- ・公立保育所の「認定こども園化」の検討。
- ・公立保育所・私立認定こども園間の情報交換、情報共有等の交流の強化。

4 幼児教育から小学校教育への円滑な接続の推進(新)

- ・幼児教育施設と小学校等の関係機関が連携し、幼児から小学生への架け橋期の円滑な接続や充実に向けての一体的な取組みの実施。
- ・教職員や保育士向けの合同研修会を開催。
- ・円滑な接続のためのカリキュラムの作成、その実行。

主な施策の展開(つづき)

②

1 学力向上プランの推進(拡)

- ・「魚津っ子の学び向上委員会」を組織して、学力向上講演会、授業改善研修会・公開授業、成果発表会の開催。
- ・主体的に学びに向かう力や、他者と協働しながら学びを深める力等の充実。

2 学習支援員等による学習サポート環境の整備

- ・学習支援員及び学校司書等を適切に配置した支援体制の整備。

3 家庭学習の定着と充実(拡)

- ・学習用タブレット端末を家庭に持ち帰り、学校で学んだこと(復習)やこれから学びたいこと(予習・調べ活動)に活用。

4 教職員のさらなる資質向上(拡)

- ・先進的な教育実践を行っている自治体へ教員を派遣するなど、優れた実践から得た知見を所属校や市内教職員とともに共有・発展させることで、市全体の教育力をさらに向上。

5 指導者用デジタル教科書やICT機器の活用による教育の推進(拡)

- ・ICTを活用した児童生徒の資質・能力の育成。
- ・1人1台端末を活用した教育DXの推進。

③

1 一人ひとりのニーズに応じた教育内容の充実

- ・個別指導計画に基づく一貫した支援の実施。

2 教育支援環境の整備

- ・特別支援教育コーディネーター及び特別支援スタディメイト等による支援体制の整備。

3 指導・支援の充実

- ・発達障がいや知的障がい等の児童生徒に対する支援のあり方について理解を深めるための教職員研修会の充実。

4 教育相談の充実

- ・ここにこ相談会などによる教育相談体制の充実。

基本目標Ⅱ

豊かな人間性と健やかな体を育み、ふるさとを大切に
教育の実現

施策2 豊かな心を育む教育の推進

① 豊かな心の育成

目指す姿

- ・自己肯定感を身に付け、命を尊び、他者を思いやり支えあう心や自らの目標に向かって努力を続け、たくましく生きる力が育まれています。
- ・気持ちの良い挨拶や返事ができ、誰とでも仲良く助け合い、時と場に応じた行動ができます。
- ・ふるさとの自然や文化、歴史に親しみ、郷土への愛着と誇りを持つ心が育まれています。

② 家庭・地域との連携

目指す姿

- ・学校・家庭・地域が連携・協働することで、児童生徒が地域に関心をもち、ともに、基本的な社会性や豊かな人間性を身に付けています。
- ・家庭や地域への積極的な情報発信や学校開放、地域学校協働活動の推進等、地域とともにある学校づくりが行われています。

主な施策の展開

①

1 道徳教育の充実

- ・学習指導要領に基づいて道徳教育の全体計画を作成し、道徳科や特別活動を中心に教育活動全体を通して道徳教育を推進。

2 生徒指導の充実(拡)

- ・登校はできるが教室には入れない児童生徒の居場所として、校内教育支援センター「校内すまいる」を設置。
- ・幼保小架け橋期コーディネーターによる就学前から初等教育への切れ目のない支援体制の構築。

3 いのちの教育の推進

- ・自他の命がかげがえのないものであることを実感するため、「いのちの教育」を推進。

4 交流教育の推進

- ・障がいのある児童生徒と障がいのない児童生徒が、互いに理解を深め、共に生きようとする心や態度を育成。

5 ふるさとキャリア教育の推進(拡)

- ・「魚津市ふるさとキャリア教育スタンダードプラン」に基づく取組みの推進。
- ・ふるさとの自然や文化を学ぶ体験的な学習の機会等の実施。
- ・地域人材を活用した授業や職場体験活動等の充実。

6 英語教育の充実(新)

- ・ALTを配置するなど、生きた英語や多様な文化に触れる機会の充実。

主な施策の展開(つづき)

②

1 家庭や地域とともにある学校づくりの推進(拡)

- ・積極的な学校開放とホームページ等による広報活動の推進。
- ・コミュニティ・スクールの仕組みを活用した特色ある学校づくりの推進。
- ・保護者へのアンケート調査などによる学校運営の改善。

2 家庭教育の充実

- ・親学び講座や親学びリーフレット等を活用した家庭教育の充実。

3 地域学校協働活動の推進(拡)

- ・地域の資源を活用した厚みのある教育活動などの充実。
- ・地域行事やボランティア活動などの社会体験活動の充実。

基本目標Ⅱ

豊かな人間性と健やかな体を育み、ふるさとを大切に
教育の実現(つづき)

施策3 健やかな体を育む教育の推進

① 望ましい生活習慣の育成

目指す姿

- ・「早寝・早起き・朝ごはん」が定着し、望ましい食生活等の生活習慣が身に付いています。
- ・自主的に生活の目標や計画を立てて、規則正しい生活を送ることができます。
- ・マナーやルールを守って、情報機器を活用しています。

② こどもの体力向上

目指す姿

- ・子どもたちが自ら進んで運動やスポーツの実施、体力の向上に取り組んでいます。
- ・子どもたちは幼児期から運動に取り組む機会があり、生涯にわたって運動に親しむことができる環境が整っています。

主な施策の展開

①

1 望ましい生活習慣の定着

- ・早寝・早起き・朝ごはん運動やあいさつ運動等、家庭への規則正しい生活の啓発。
- ・インターネットやゲーム機、スマホ等の適切で正しい使用法や危険性の啓発。

2 食育の推進

- ・魚津市食育推進計画に基づく食育の推進。

②

1 学校等における体力向上の取組みの推進

- ・「みんなでチャレンジ3015」等を活用した体力づくりの推進。

2 地域や家庭と連携した学校体育・スポーツの推進及び部活動の活性化

- ・スポーツ少年団への加入促進など、子どもたちのスポーツの機会の充実。
- ・地域のスポーツ人材の活用を推進する体制の整備。

基本目標Ⅲ

こどもの健やかな成長を支える教育環境の充実

施策4 学びを支える教育環境の整備推進

① 安全・安心な学校施設の充実及び通学の安全対策

目指す姿

- ・子どもたちが、安全・安心な学校で快適に学んでいます。
- ・災害発生時には、地域住民の指定避難所として、重要な役割を担っています。
- ・計画的に学校施設の適切な維持管理が行われています。
- ・通学の安全が確保されています。

② 教育効果を高める環境の充実

目指す姿

- ・誰一人取り残されず、相互に多様性を認め、高め合い、**お互いのウェルビーイングを尊重し合う**ことができる**公平で質の高い**教育環境が整えられています。
- ・子どもたちが、学校での集団生活を通して、協調や対立、共感や反発等の多様な人間関係を体験し学びながら、社会性や集団性を培い、成長を遂げています。

主な施策の展開

①

1 地域防災・防犯拠点施設としての整備の推進(拡)

- ・市防災担当課との連携による災害備蓄倉庫の設置、衛生設備の管理の推進。
- ・一部未実施の学校施設の非構造部材の耐震化の計画的な実施。
- ・防犯カメラ・玄関インターフォン等、学校ごとの適切な防犯対策の推進。

2 通学の安全対策

- ・「魚津市小中学校通学安全プラン」に基づく、児童生徒の通学時の安全確保の推進。
- ・スクールバス運行、地域における登下校の子ども見守り活動等による通学安全対策の推進。

3 学校施設の適正な維持管理(拡)

- ・施設、設備の適切な安全点検の実施。
- ・必要な修繕などへの随時対応。
- ・学校体育館への空調設備の**速やか**で計画的な整備。

②

1 きめ細やかな教育の充実

- ・きめ細やかな教育の充実(働き方改革、効果的な少人数教育の実施、専科教員等の活用)。

2 小中学校教育のあり方検討(新)

- ・児童生徒が安心して学校生活を送ることができる学校教育環境のあり方の検討。
- ・老朽化した校舎の建替えなどの可能性の検討。

基本目標Ⅲ

こどもの健やかな成長を支える教育環境の充実(つづき)

施策4 学びを支える教育環境の整備推進

③ 学びのセーフティネットの継続

目指す姿

- ・すべての児童生徒が、家庭の経済状況によらず等しく教育を受けています。
- ・保護者が持つ教育に関する悩みについて、必要な助言が行われています。

④ 学校における働き方改革の推進(新)

目指す姿

- ・教職員が心身共に健康で、児童生徒と向き合いやすい環境整備が図られています。
- ・業務量管理・健康確保措置実施計画に基づき、時間を意識した働き方となるよう個々の教職員の意識改革と保護者や地域の理解が図られています。

主な施策の展開

③

1 就学援助と奨学資金貸与制度等の実施

- ・経済的困難を抱える家庭への就学援助等による教育を受ける機会の確保。

2 関係機関等との連携した支援

- ・悩みを抱える子どもや保護者に対する適切な助言や支援策の提供。

3 教育相談に関する開かれた窓口

④

1 学校における働き方改革に向けた環境整備(新)

- ・学校閉庁日やハッピーウエズデーの設定によるゆとりの創出や校務のICT化による業務の効率化の推進。

2 部活動の地域展開の推進(新)

- ・部活動の地域展開に係る推進計画の策定と関係団体との連携による取組みの推進。

3 教職員の意識改革と保護者・地域等の理解(新)

- ・業務量管理・健康確保措置実施計画に基づく取組みの推進。
- ・コミュニティ・スクールの活動や市ホームページ等を通じた取組みの周知。

基本目標Ⅳ

生涯学習を通じた学びの推進と芸術文化やスポーツに親しむ機会の充実

施策5 ふれあい豊かな生涯学習の推進

① 地域での教育力の向上

目指す姿

- ・子どもたちが地域の中で、人・歴史・文化・自然とふれあい、心豊かで健やかに成長していきます。
- ・子どもたちが、地域の伝統行事・地域おこし・社会奉仕等の活動を通じて、多くの人々と交流し、健全な社会性を育んでいます。
- ・地域・家庭・学校が連携・協働し、地域社会全体で子どもたちの成長を支えるネットワークが構築されています。
- ・地域住民が、コミュニティセンターの事業や活動を通じて、教養を高めながら、活力のある地域づくりを行っています。

② 生涯を通じた学びの推進

目指す姿

- ・市民が、生涯にわたり、それぞれのライフステージに応じた学びを行っています。
- ・市内の生涯学習施設や民間事業者等で情報共有を図りながら、身近で気軽に学べる環境が充実しています。
- ・学びを通じ、個人が成長するとともに、個々の学びの成果を地域で共有することにより、地域コミュニティが活性化しています。

主な施策の展開

①

1 生涯学習活動振興事業

- ・身近な学びの場であるコミュニティセンターにおける多様な生涯学習教室や事業の実施。

2 放課後子ども教室等推進事業等

- ・子どもたちに多様な体験活動ができる放課後子ども教室や土曜教室等を実施。

②

1 多様な主体との連携による学習機会・情報の提供

- ・多様化する市民ニーズに対応するため、関係機関との連携や民間実施主など等の情報収集による多様な学習機会の確保や情報提供の実施。

2 生涯学習に関わる施設の連携・情報の提供

- ・生涯学習の成果を発表する機会の提供、多くの市民に関心を持ってもらうための周知活動の実施。

3 生涯学習を通じた人づくり・地域づくりの推進(拡)

- ・教室や講座の指導者等の人的資源を把握し、青少年教育、家庭教育団体等と連携・協力し人材の確保や育成を実施。

基本目標Ⅳ

生涯学習を通じた学びの推進と芸術文化やスポーツに親しむ機会の充実(つづき)

施策5 ふれあい豊かな生涯学習の推進

③ 図書館機能の充実と読書活動の推進

目指す姿

- ・多くの市民が生涯学習の場として図書館を活用しています。
- ・家庭や地域、学校が連携し、常に子どもたちの身近に本がある環境が整い、子どもたちの読書活動が積極的に推進されています。

④ ふるさとの歴史や自然、文化の保存・継承・活用

目指す姿

- ・ふるさとの歴史や自然、文化が継承され、市民が郷土の伝統と文化に誇りを持ち、地域に愛着を持って暮らし続けています。
- ・貴重な文化財を保存・継承・活用するとともに、新たな指定や登録等を目指して調査や手続きを進めています。

主な施策の展開

③

1 地域資料の収集と活用

- ・本市に関わりのある資料の積極的な収集・保存、活用。

2 図書館ボランティアの育成と協働

- ・ボランティアを育成・協働し、読み聞かせ等による子どもたちへの読書活動の普及啓発。

3 レファレンスサービスの充実

- ・レファレンスサービスを充実し、市民や地域の課題解決支援。

4 こどもの読書活動の推進

- ・魚津市子ども読書活動推進計画に基づいたこどもの読書活動の推進や、学校司書と連携した学校図書館の支援。

5 読書バリアフリーの推進(新)

- ・視覚や知的に障がいのある方等へバリアフリー図書を集積し、誰もが読書に親しめる環境の整備

6 連携による図書館サービスの実施

- ・他機関や他部署と連携した資料展示や情報提供。

7 デジタル社会に対応したサービスの提供(新)

- ・郷土資料のデジタルアーカイブ化の推進による、より簡便なアクセス環境の構築。
- ・電子図書館を充実させ、SNSなどを活用した情報発信の促進。

④

1 文化財の保存・継承・活用

- ・郷土に伝わる文化財を保存・継承する人材の育成・確保。

2 文化財の指定・登録と啓発

- ・指定や登録を目指す文化財の調調などの実施と安定的な保存・継承・活用のため体制強化等。
- ・現地見学や体験学習、郷土資料の作成・活用等によるふるさとキャリア教育の積極的推進。

基本目標Ⅳ

生涯学習を通じた学びの推進と芸術文化やスポーツに親しむ機会の充実(つづき)

施策5 ふれあい豊かな生涯学習の推進

⑤ 博物館の充実

目指す姿

- ・常設展示の見直しや特色ある特別展・企画展の開催が行われています。
- ・各博物館をはじめ地域や企業等と連携し、体験や学びを重視した活動が行われています。
- ・各博物館が、展示、教育普及、調査研究資料の案内や提供等の機能を充実させるとともに、各館の魅力向上を図ります。
- ・WebサイトやSNS、出版を活用した情報発信が積極的に行われ、社会教育施設との連携が進み、多くの人が生涯学習の場として博物館を利用しています。
- ・安全で快適な学びと憩いの場としての機能を維持・向上させるため、将来を見据えた施設整備が進められています。

主な施策の展開

⑤

1 特色ある常設展示の整備及び特別展・企画展の開催

- ・特色ある常設展示の整備と地域の特色や魅力を伝える特別展(企画展)の開催。

2 地域資源を生かした体験教室(拡)

- ・郷土の歴史や自然の情報や資料を集積している博物館の特色を生かしたアウトリーチ活動など、体験を重視した普及啓発活動の実施。
- ・小中学校との連携を強化し、学校教育と連動した学びの機会を提供。

3 博物館情報の発信

- ・ホームページやSNS、報道機関等を通じた博物館活動などの積極的な情報発信。

4 水族博物館施設の老朽化対策と建替えの検討(新)

- ・老朽化した施設の修繕・改修の計画的な実施や、地域の水産資源や教育・観光拠点としての機能強化のため、将来的な建替えの検討。

基本目標Ⅳ

生涯学習を通じた学びの推進と芸術文化やスポーツに親しむ機会の充実(つづき)

施策6 豊かな心を育む芸術文化活動の推進

① 芸術文化活動の推進

目指す姿

・生活にゆとりと潤いを与える芸術、文化、芸能、音楽活動等により、市民が心豊かに暮らし、魅力ある地域づくりが行われています。

主な施策の展開

①

1 芸術文化活動の推進

・小中学生を対象とした舞台芸術鑑賞会の実施。
・小学生を対象とした国際文化交流事業やワークショップの実施。

2 文化活動団体等との連携

・文化活動の発表の場、芸術文化に触れる場として市民文化祭、市美術展を開催。

施策7 健やかな心と体をつくるスポーツ活動の推進

① 生涯スポーツ・レクリエーションの推進

目指す姿

・市民の誰もが、それぞれの世代に応じた運動やスポーツを主体的、継続的に楽しんでいます。
・スポーツやレクリエーションを通じて、地域の人々が深い絆で結ばれた一体感や活力ある地域社会が実現されています。

② 競技スポーツの推進

目指す姿

・選手層の拡大とともに、指導者の育成が図られています。
・世界の舞台で活躍する選手が生まれています。

③ スポーツによる活力のあるまちづくりの推進

目指す姿

・スポーツの交流・体験イベントに市内外から多くの人々が訪れています。
・豊かな自然やスポーツ環境・施設を有効活用したスポーツイベントやスポーツ合宿が行われています。

主な施策の展開

①

1 誰もがスポーツを楽しめる機会の確保(拡)

・世代に応じたスポーツイベントや教室の開催、スポーツレクリエーション行事や大会等のスポーツ機会の確保。
・障がいの有無にかかわらず身近な場所でスポーツを楽しめる共生社会の推進。

2 関係団体との連携

・市内各地区の体育振興組織及び総合型地域スポーツクラブ組織の育成と、それらとの連携による事業の推進。

3 学校体育施設開放の推進

・学校体育施設及び旧小学校体育施設の利用促進と維持管理の実施。

4 施設の整備と利用促進(拡)

・スポーツ施設の適切な維持管理と長寿命化のための計画的な改修の実施。
・新設した室内温水プールでの計画的な水泳授業の実施と施設利用の促進。

②

1 ジュニア指導、指導者研修の実施

・ジュニアアスリートやジュニアの指導者を対象とした講習会の開催。

2 競技団体等の育成(拡)

・優れたジュニア選手の発掘と一貫指導体制のための競技団体やクラブ組織の育成。
・国が取り組む中学校部活動の地域展開の推進及びクラブ組織の整備。

3 トップアスリートによる「スポーツ教室」の開催

・トップアスリートによるスポーツ教室や体験活動の開催。

4 功労者の顕彰

・教育委員会表彰や「桑山」スポーツ賞の表彰制度による、優秀選手や指導者の顕彰。

③

1 スポーツによる交流事業の実施

・スポーツコミッションを基盤とした、企業等との協働によるスポーツを通じた地域活性化活動などの実施。

2 スポーツに関連した情報の発信

・広報誌やSNS等を活用した積極的な情報発信。